

上程議案・概要	結果	高橋輝	平山輝貴	齋藤則人	田村浪行	関幸夫	木村秀一	井上豊	薄井博光	室井高男	高久一伸	竹原亞生	小野曜子	池澤昇秋
議員提出案														
那須町議会委員会条例の一部を改正する条例	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
那須町議会会議規則の一部を改正する規則 （「委員会代表質問」の制度化を図るもの）	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
那須町議会予算審査特別委員会の設置 （議員13名で構成し、予算関連の審議・調査を行う）	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
議員提出案 追加														
那須町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
那須町ケアラー支援条例の制定について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
栃木県那須特別支援学校の寄宿舎の閉舎を撤回し 存続を求める意見書の提出について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議について	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※

※ 議長（池澤昇秋議員）は賛否同数時のみ加わります。

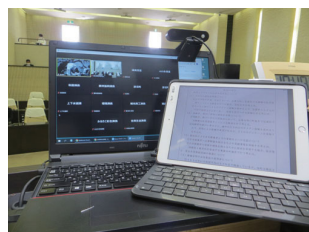
議員提出案

「ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議」を 全会一致で可決

那須町議会は、ロシア軍による国際秩序への挑戦とも言える侵略に対し、抗議と非難の意を強く表明するとともに、政府において、ウクライナ在留邦人の安全確保と、国際社会との連携による制裁措置を含む迅速かつ厳格な対応を行い、ウクライナの平和を取り戻すことを強く要請するため、3月14日の本会議において「ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議」を全会一致で可決しました。

コロナ禍での議会対応

- タブレットの有効活用
- オンライン会議の試行（ZOOM活用）
- コロナ禍による出席議員の制限



議員提出案

「那須町ケアラー支援条例」を制定

ケアラー支援条例とは

高齢、障害、疾病等により援助を必要とする身近な人に対して、日常生活上の世話や援助されている方々、いわゆるケアラーに対する支援が必要となっています。また、介護や家事等を日常的に行い学校生活等への支障が懸念される子どもたち、いわゆるヤングケアラーについても実態を把握し、その生活や学びを支援することが急務となっています。

この条例は、これらケアラーを社会全体で支援するため、ケアラー支援に関する総合的かつ計画的な施策を推進し、全てのケアラーが、自分らしく、健康で文化的な生活を営むことができる町を実現することを目的としています。

制定までの民生文教常任委員会の取り組み

条例制定にあたっては、民生文教常任委員6名が何度も委員会を開催し、意見を出し合い取り組みました。

令和3年9月には、社会福祉士の児玉講師による勉強会、10月からは他自治体条例を参考に条文の検討を行いました。また、同年12月27日から令和4年1月31日までパブリックコメントを実施し、町民の皆さまの意見を取り入れ、3月14日定例会最終日に条例を上程し、全会一致で可決されました。

表彰状伝達式を行いました 3月定例会終了後に 議場で表彰状伝達式

○「議会だより」が奨励賞（企画・構成部門）を受賞

令和3年度 第36回町村議会広報全国コンクールにおいて、371町村議会の応募があり、「議会だより157号（令和2年8月1日号）」が奨励賞を受賞しました。全国町村議会議長から「既成観念にとられないまとめ方がいい。議員を身近に感じる企画（議会ウォッチング）に好感が持てる。」との高評価をいただきました。議会広報特別委員会では、議会広報モニター制度を令和元年から取り入れ、モニターの方々から毎回アンケートの回答や、会議での意見を参考に編集に取り組んでいます。今後も町民の皆さまに寄り添う企画を進めてまいります。



○議会議員特別表彰の受賞

全国町村議会議長会より、自治功労者表彰部門において、前栃木県町村議会議長の池澤議長と、元栃木県町村議会議長の薄井前議長が議会議員特別表彰を受賞しました。



平山委員長、木村前委員長が代表で表彰を受けました。



池澤議長、薄井前議長は議会議員特別表彰を受けました。全議員で令和4年度も頑張ります！